

＼ストリートカルチャーを豊島区の文化に／

「TOSHIMA STREET FES 2026」を 11 月に開催決定！

ふるさと納税の仕組みを活用したクラウドファンディングプロジェクトも始動！



豊島区は、TOSHIMA STREET FES 実行委員会と共催で、都市型カルチャーフェス「TOSHIMA STREET FES 2026」を、11月1日(日)～3日(火・祝)に池袋西口公園グローバルリングを中心とした池袋エリアで開催します。

本イベントは、音楽・ダンス・アート・アーバンスポーツ・フードなど、多様なストリートカルチャーを横断する複合型イベントで、株式会社 MoveX の呼びかけにより、区やチームとしま※¹ 参加企業が多数集結して令和 5 年度に誕生した官民連携の一大プロジェクトです。昨年は、3 日間で過去最多となる約 7.5 万人が来場し、池袋のまち全体が“遊び場”となる体験型フェスとして大きな反響を呼びました。

開催 4 回目を迎える今年は、未経験者や子どもでも楽しめるアーバンスポーツの体験イベントのほか、日本一を決めるトップレベルのブレイクダンスバトル、学校や地域団体とのダンス連携企画なども実施し、チームとしま参加企業の力でイベントを盛り上げます。

また、ストリートカルチャーを単なる一過性のイベントとするのではなく、子どもや若者の成長につながる本区の新しい地域文化として育てていくことを目的に、本日 7 月 15 日(水)より、ふるさと納税の仕組みを活用したクラウドファンディングによる寄付金の募集も開始しました。9 月 15 日(火)までに 200 万円寄付いただくことを目標に募集し、集まった寄付金は、区内の子どもや若者がストリートカルチャーと出会い、表現に挑戦できる機会を広げるために活用します。

イベント開催にあたり、区の担当者は「豊島区は区民 1 人あたりの公園面積が 23 区で最もコンパクト※²ですが、このフェスでは広い場所や施設がなくても思い切り遊び、新しいカルチャーやスポーツに出会うことができます。今回のクラウドファンディングをきっかけに、子どもや若者が新たな一歩を踏み出せる場所を創り、それを地域全体で応援していく、そういった文化を育んでいきたいと思います」とコメントしました。

※¹ 豊島区をよりよくしていく組織、豊島区産官学連携コンソーシアム

※² 東京都都市公園等区市町村別面積・人口割比率表(令和 7 年 4 月 1 日時点)



■「TOSHIMA STREET FES 2026」開催概要

日程:11 月 1 日(日)～3 日(火・祝)

会場:池袋西口公園グローバルリング、中池袋公園 他

入場料:無料 (一部有料コンテンツあり)

主催:TOSHIMA STREET FES 実行委員会 / 共催:豊島区、チームとしま

公式サイト:<https://ts-fes.com/>

■ふるさとチョイス GCF®(ガバメントクラウドファンディング®)について

プロジェクト名:「表現する力が、豊島区の文化になる。TOSHIMA STREET FES 2026 応援プロジェクト」

寄付募集期間:令和 8 年 7 月 15 日(水)~9 月 15 日(火)

目標金額:200 万円

対象:個人の方(区内外在住問わず)

※今回寄付をしていただいた皆さまには、活動報告や公式サイト・提灯等

へのお名前掲載等を通じて、豊島区の 新しい文化づくりと一緒に

応援する仲間としてプロジェクトへご参加いただけます(返礼品ではありません)。

ふるさとチョイス GCF®サイト:<https://www.furusato->

[tax.jp/gcf/5433?utm_source=tokyoto_toshimaku&utm_medium=referral&utm_campaign=lgm_k13116](https://www.furusato-tax.jp/gcf/5433?utm_source=tokyoto_toshimaku&utm_medium=referral&utm_campaign=lgm_k13116)



【プロジェクト実施に至った理由・背景】

様々なカルチャーが集まる豊島区に、新たな文化の芽として育ち始めているのが、ダンス、ラップ、グラフィティ、アーバンスポーツなどのストリートカルチャーです。

ストリートカルチャーを単なる一過性のイベントや一部の人たちの活動としてではなく、子どもや若者の成長につながる地域文化として育てていきたいと考えており、その象徴となる取り組みが TOSHIMA STREET FES です。

昨年、区立西池袋中学校において、約 4 か月にわたり、ラップ、グラフィティ、ダンスを学ぶプログラムを実施し、生徒たちが自分の言葉でラップを書き、仲間と身体を動かし、グラフィティを通じて自分の名前や想いを表現するという経験をしました。

このような表現ができる機会を、池袋を起点に区内の子ども・若者へ広げていき、区全体にストリートカルチャーが根づいていく。この流れを区の新しい文化として育てていくために、今回クラウドファンディングを実施します。

【寄付金の使い道】

寄付金は、本区が TSFes を通じて、区内の子どもや若者にストリートカルチャーと出会い、表現に挑戦できる 機会を広げるために、以下の項目等に活用予定です。

1. 区内の子ども・学生向け体験型プログラムの実施

区内の学校や地域と連携し、ストリートカルチャーに触れられる体験型プログラムの実施

2. 学生・若者が表現できる場づくり

区内外の学生や若手アーティスト、地域で活動するプレイヤーが、自分たちの表現を発表できる場を創出

3. 学校・地域・企業・行政との連携づくり

アーティストだけでなく、学校、地域、企業、行政、来場者が一緒になって行う連携企画の準備、調整、実施

